

令和5年度十勝農試定期作況報告 てんさい

月	作況	事由
5月20日	平年並	移植期は4月24日で平年より4日早かった。移植後に降雨があったことから、活着は順調であった。5月上中旬の降水量は少なかったものの、気温・日照時間は平年並であった。平年と比べて草丈はやや短く、生葉数はやや多かった。以上のことから、現在の作況は平年並である。
6月20日	やや良	気温は、5月下旬から6月上旬が平年並で推移し、6月中旬が高かったことから、生育は順調であった。平年と比べて草丈はやや長く、生葉数は同程度である。以上のことから、現在の作況はやや良である。
7月20日	良	6月下旬から7月中旬までの気温はかなり高く、日照時間も多かった。平年に比べて草丈はやや短く、生葉数はやや少ない。根部の肥大は順調で、根重は平年比134%と重い。以上のことから、現在の作況は良である。
8月20日	良	7月下旬から8月中旬までの気温はかなり高く、日照時間も多かった。平年に比べて草丈は短く、生葉数はやや少ない。根部の肥大は順調で、根重は平年比126%と重い。一方、生育期間を通して気温が高く、降水量が多いため、褐斑病の発生が見られる。以上のことから、現在の作況は良である。
9月20日	やや良	褐斑病の発生が多いため、平年に比べて草丈は短く、生葉数は少ない。根重は平年比107%とやや重い。以上のことから、現在の作況はやや良である。
10月20日	不良	収穫は平年並の10月16日に行った。根重は平年比98%であった。8月以降褐斑病の被害が広がった影響により、茎葉重は同比46%で、T/R比は平年より0.33小さかった。根中糖分は平年より4.51ポイント低い、平年比72%で、糖量は同比71%であった。以上のことから、現在の作況は不良である。
11月20日	不良	移植期は4月24日で平年より4日早かった。移植後に降雨があったことから、活着は順調であった。6月中旬から収穫まで気温は平年より常に高く推移した。生育期間の日照時間は平年並で、降水量はやや少ないものの、降雨日数は平年並であった。収穫は平年並の10月16日に行った。根重は平年比98%であったが、8月以降褐斑病の被害が広がった影響により、茎葉重は同比46%で、T/R比は平年より0.33小さかった。根中糖分は平年より4.51ポイント低い、平年比72%で、糖量は同比71%であった。以上のことから、本年の作況は不良である。

生育データ

品種名	リッカ			
	本年	平年	比較	
項目/年次				
播種期(月日)	3.16	3.16	0	
発芽期(月日)	3.23	3.24	△ 1	
移植期(月日)	4.24	4.28	△ 4	
収穫期(月日)	10.16	10.16	0	
草丈 (cm)	5月20日	6.7	7.6	△ 0.9
	6月20日	45.9	40.6	5.3
	7月20日	64.5	67.5	△ 3.0
	8月20日	64.6	71.7	△ 7.1
	9月20日	45.1	68.5	△ 23.4
生葉数 (枚)	5月20日	7.1	5.8	1.3
	6月20日	15.5	15.1	0.4
	7月20日	20.9	23.8	△ 2.9
	8月20日	24.3	26.3	△ 2.0
	9月20日	17.8	28.3	△ 10.5
根重 (kg/10a)	7月20日	3,702	2,763	939
	8月20日	7,288	5,785	1,503
	9月20日	8,187	7,652	535
	10月20日	7,637	7,818	△ 181
茎葉重 (kg/10a)	2,273	4,915	△ 2,642	
根重 (kg/10a)	7,637	7,818	△ 181	
根中糖分(%)	11.77	16.28	△ 4.51	
糖量(kg/10a)	898	1,273	△ 375	
T/R比	0.30	0.63	△ 0.33	
平年比(%)	茎葉重	46	100	△ 54
	根重	98	100	△ 2
	根中糖分	72	100	△ 28
	糖量	71	100	△ 29

備考) 1)平年値は前7か年中、令和3年(豊作年)及び平成28年(凶作年)を除く5か年平均。
2)△は平年より早、少、短、軽、低を表す。

耕種概要

一区面積 (㎡)	区制	前作物	畦幅	株間	株数
			(cm)	(cm)	(株/10a)
42.8	3	緑肥 えん麦	60	23.8	7,003

施肥量 (kg/10a)						
N	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	B ₂ O ₃	堆肥	その他
15.0	21.3	13.8	5.0	0.38	3,000	なし